

# 倉田コミュニティハウス通信

2011年6月号 NO. 55

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800



7月16日(土)夏休みキッズオープンデー

- ☆横浜市営ミニ地下鉄「はまりん号」に乗って楽しもう!
  - ☆うちわに好きな絵をかいて「マイうちわ」をつくろう!
  - ☆ホットケーキにお菓子で絵を描こう!
  - ☆じいじの工作コーナーで遊ぼう!
  - ☆おもちゃ病院やパンの売店もあるよ!
- たのしいこといっぱい! いっぱい!!



日時：2011年7月16日(土) 10時～

費用：ひとり300円(はまりん号+うちわ+ホットケーキ+工作)

募集：①10時～ ②11時30分～ ③13時～ 各回小学生以下20名

申込み：6月23日(木)10時から前売りチケットを販売いたします。

電話にての予約も受け付けますが、7月9日(土)までにご来館ください。

定員になり次第締め切ります。

内容について変更する場合がございます。



また、当日不参加の場合、返金はできませんので、ご了承ください。

共催：上倉田地区青少年指導員・みなみおもちゃ病院

6月の予定表詳しくはお問い合わせ下さい。

日			
1(水)	<b>抽選会</b>	午前 10 時から 2011 年 7 月分の抽選会です。	
4・11 18・25 (土)	<b>3時になったら ラジオ体操プラスお茶</b>	<b>0 歳～高齢者 どなたでもどうぞ</b>	<b>簡単な体操をして、その後 お茶会です。参加費 100 円です。</b>
7(火)	<b>1・2・3 クラブ &amp; フリースペース</b>	<b>1 歳～未就園児向け の子育て支援です。</b>	<b>申し込みは終了いたしました。 午後 12 時から 1 時まで フリースペースになります。</b>
10(金)	<b>淑女の腕まくいクッキング</b>		<b>申し込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせください。</b>
10・24 (金)	<b>パッチワーク講座</b>		<b>申し込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせください。</b>
15(水)	<b>ぴよぴよクラブ</b>	<b>8 ヶ月～1 歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業</b>	<b>午前 10 時から午後 12 時まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。活動費 50 円です。</b>
17(金)	<b>サロン上倉田</b>	<b>高齢者・幼児向けサロン 上倉田社協共催事業</b>	<b>お年寄りも大人も子供も 楽しいひと時をお過ごしください。 午前 10 時から午後 2 時まで</b>
21(火)	<b>0 歳児クラブ</b>	<b>0 歳児向けの 子育て支援です。</b>	<b>申し込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせください。</b>
21(火)	<b>フリースペース</b>	<b>親子の遊びスペース</b>	<b>午後 2 時から 3 時まで</b>
22(水)	<b>上倉田社協食事会</b>	<b>高齢者向け会食会 上倉田社協共催事業</b>	<b>おいしいお食事を食べて、 ゆっくりお過ごしください。 午前 11 時半から午後 2 時まで</b>
24(金)	<b>ハートぽっぽクラブ</b>	<b>1 歳半～2 歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業</b>	<b>午前 10 時から午後 12 時 30 分まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。活動費 100 円です。</b>
27(月)	<b>休館日</b>	<b>全館点検のためお休みいたします。</b>	

ここ上倉田で生まれ育ち、代々地域の皆様に支えられて今日迄参りました。その両親も天寿を全うしてから十年以上の月日が過ぎました。何の取り柄もない私ですが、地域の皆様に何か喜んでいただける事はないかと考え、「そうだ！好きな洋菓子作りを生かし、一人暮らしの高齢者の方に茶話会を開こう」と思いつき、友人二人に相談したところサポートまで快諾してくださいました。あとは、場所だけでしたが、その年にちょうどコミュニティハウスが開館致し、憩いの間をお借りすることができ、早速お



声掛けをし、茶話会をスタートする事になりました。高齢者の方にコミュニティハウスまで来ていただく事は、大変な事かと心配致しましたが、心配とはよそに喜んで来て下さり、それぞれの趣味の話、苦労話、昔の上倉田の事等々、毎回楽しそうに話して下さり、それはそれは賑やかな会になりました。

今まで、道端の雑草等気にもせず歩いておりましたが、その雑草にも名前があり、控えめの綺麗な花をつける事を気付かせてくれました。私の手作りのケーキも毎月楽しみにして下さり、次回のケーキ作りの励みにもなっております。この会は「はなの会」とつけ、皆様がこの名の様にいつまでも綺麗な花を咲かせ続けて下さる様、願っております。 《はなの会 M・M》



## スタッフのひと一言

浜松宿から歩くこと3時間で、舞坂宿へと続く松並木に入る。きれいに整備された松並木が約700mも続く。所々に飾られた小さな十二支のモニュメントや、並木出口の「浪小僧」の像もかわいらしくて、ついつい触れてしまう。

舞坂宿は浜名湖に面した宿場。ここには東海道で唯一現存しているという脇本陣がある。折角なので、見学させていただいた。行き届いた手入れに感心。

脇本陣をでて、湖畔にでると、船着場跡（雁木・がんげという）が残っている。石垣、木製の常夜灯を背景に、水辺にかけて敷き詰められた石畳、これらがセットになって一幅の絵のようだ。舞坂の今切渡しという。

舞坂から浜名湖を渡るには昔は勿論船。4時間もかかったという。今は立派な道路や橋でつながっているので歩いて湖を渡る。着いた先は新居の関所。この関所建物は安政2年(1855)に建てられたもの。遺構として残っているのは全国でここだけ。勿論、国の史跡に指定されている。

関所には再現された渡船場がある。船で浜名湖を渡り、ここで上陸。逃げも隠れも出来ない。渡船場からは地続きで、入母屋造りのだだっ広い平屋の関所面番所がでんと構えている。構内にはお役人の人形が並び、背後には鉄砲、弓、突かれたら悲鳴を上げそうな突棒、刺股などがずらりと並んでいる。見ているだけで寒気がするのだから、昔の旅人はさぞ緊張したことだろう。(新居の関所をひと区切りとして、旅のコラムは暫くお休みさせていただきます。)